



## 国道153号陣中拡幅・国道155号豊田南バイパス



### 利用者の8割以上が効果を実感

～豊田市中心部のネットワークを整備～

#### 記者発表資料

##### 1. 概要

国道153号陣中拡幅(豊田市陣中町、延長:約0.6km)が平成26年3月29日(土)に4車線化が完了し、国道155号豊田南バイパス(豊田市美山町～同市東新町間、延長:約1.1km)が、平成26年3月16日(日)に暫定2車線で開通しました。

このたび、道路利用者へのアンケートを実施し、開通後の整備効果と合わせてとりまとめましたのでお知らせします。

##### ◆ 整備効果 (ポイント) ◆

- 走行性が向上し、朝ピーク時の混雑が緩和。
  - 道路利用者の8割以上の方が道路整備による効果を実感。
  - 豊田市内のバス路線の定時性が向上。
  - 救急医療活動を支援。
  - 周辺企業の配送時間が短縮。
- 道路利用者・バス事業者・消防署・企業より道路の整備効果を実感する声を頂いています。
- 豊田南バイパスは、豊田北バイパスと一体となり、豊田外環状道路を形成する道路です。皆様からは、豊田市外環状道路の全線開通に向けた道路整備を期待する声を頂いています。

今後とも、引き続き状況の把握に努めてまいります。

##### 2. 資料

- ・別紙1 : 豊田市内のより円滑、より安全を目指して(2環状・8放射の一部区間が開通)
- ・別紙2 : 豊田市街地の走行性改善(道路整備により、走行性が大きく向上)
- ・別紙3 : 利用者満足度の向上(道路整備により、生まれたゆとり)
- ・別紙4 : 公共交通(バス)円滑化の支援(定刻出発・定刻到着が向上!)
- ・別紙5 : 救急医療活動の支援(大切な人を、家族を、命を守る)
- ・別紙6 : 業務交通の支援(道路整備により、配送時間が短縮)
- ・別紙7 : 今後の整備への期待(豊田市外環状道路整備への期待の声)

※本記者発表資料で使用している図等の使用を希望される場合は、下記問合せ先までご連絡下さい。

##### 3. 配布先 ・豊田市政記者クラブ(解禁指定なし)

##### 4. 問合せ先

国道153号陣中拡幅の担当

国土交通省中部地方整備局 名古屋国道事務所 副所長 なかだいら ひろふみ 中平 浩文、計画課長 いわた あきら 岩田 明

TEL:052-853-7320(代表) FAX:052-841-2517(代表)

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/meikoku/>

国道155号豊田南バイパスの担当

国土交通省中部地方整備局 名四国道事務所 副所長 わかすぎ たかし 若杉 孝司、調査課長 しが かつひろ 志賀 勝宏

TEL:052-823-7911(代表) FAX:052-823-7919(代表)

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/meishi/>

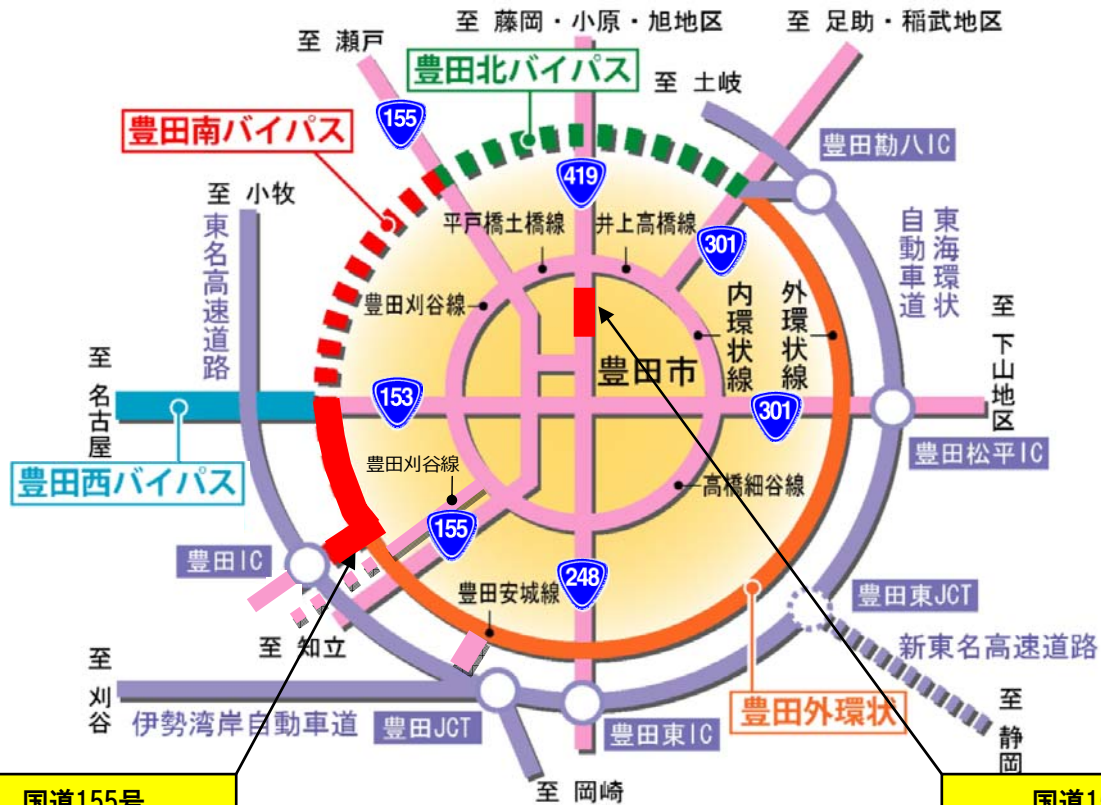
### 2環状・8放射の一部区間が開通

- 豊田市は自動車産業の集積地となっています。豊田市中心部や周辺路線では、主要渋滞箇所が存在し、生活交通の円滑化・物流の効率化・救急医療施設へのアクセスなどの課題があります。
- 豊田市の幹線道路の整備方針では、「広域交流・都市間交流を支えるネットワーク」として、2環状・8放射が位置づけられています。
- 平成26年3月の国道155号豊田南バイパスの一部開通と国道153号陣中拡幅の4車線化完成は、2環状※1(豊田南バイパス)と8放射※2(陣中拡幅)の一部区間を担っています。

※1:2環状(内環状道路、外環状道路)

※2:8放射(国道153号、国道155号、国道248号、国道301号、国道419号、(主)豊田安城線、(都)豊田刈谷線)

### 広域交流・都市間交流を支えるネットワーク計画



国道155号  
豊田南バイパス開通区間  
(平成26年3月16日開通)

国道153号  
陣中拡幅4車線化区間  
(平成26年3月29日完成)



開通区間から東新町5丁目  
西交差点を望む

至 知立市

※撮影日:平成26年3月17日(月)



開通区間から陣中町1丁目  
南交差点を望む

至 岡崎市

※撮影日:平成26年3月17日(月)

### 道路整備により、走行性が大きく向上

- 豊田IC周辺や豊田市中心部の朝ピーク時の混雑が緩和しています。
- 整備区間を利用することで、20km/h以上での走行が可能となりました。

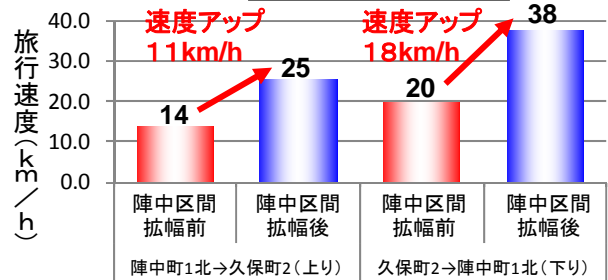
#### 陣中拡幅に関する声

・陣中拡幅区間は、毎日配送に利用しています。陣中拡幅の整備により、**配送時間が10分程度短縮しスムーズに走行できるようになりました。**（A社）



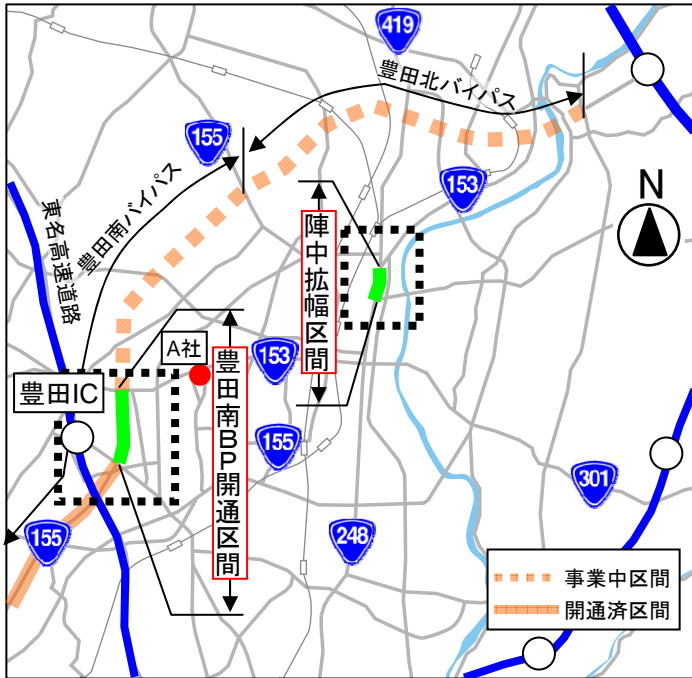
※企業ヒアリング調査結果（H26.6名四国道事務所実施）

#### 陣中拡幅（4車線完成後）により、走行性がアップ！

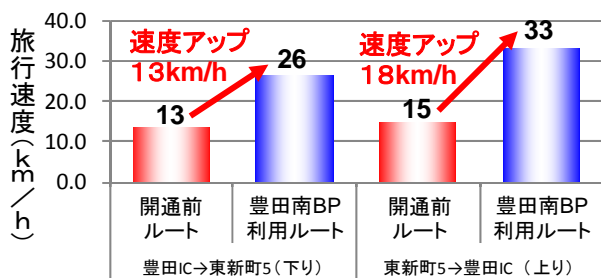
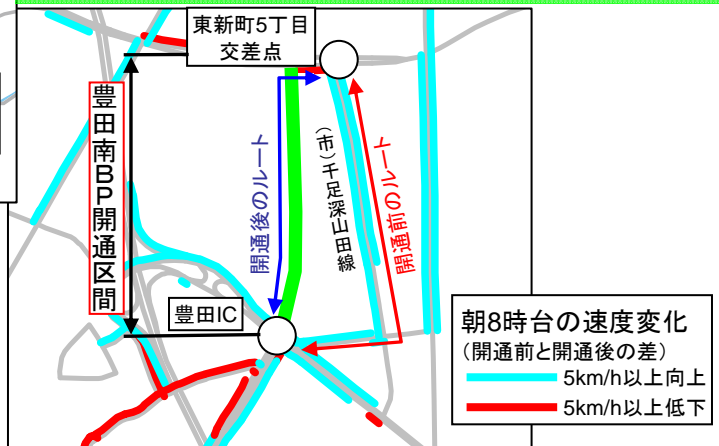


※出典 プロブデータ(開通前:H26.2.1~H26.2.28間の平日平均、開通後H26.4.7~H26.5.6間の平日平均)  
※交差点を含む実旅行速度

#### ◆通勤時間帯(朝ピーク)の走行性の変化



#### 豊田南バイパス開通により周辺道路の走行性がアップ！



※出典 プロブデータ(開通前:H26.2.1~H26.2.28間の平日平均、開通後H26.4.7~H26.5.6間の平日平均)  
※交差点を含む実旅行速度  
※開通前:(市)千足深山田線を利用、開通後:豊田南BPを利用

#### 豊田南バイパスに関する声

・豊田ICに行きやすくなっただけでなく、**工場周辺の渋滞に巻き込まれることがなくなったのが非常に大きい。**豊田西バイパス周辺の商業施設に入りやすくなった。  
(30代、男性、豊田南BP利用者)



※WEBアンケート調査結果（H26.6名四国道事務所実施）

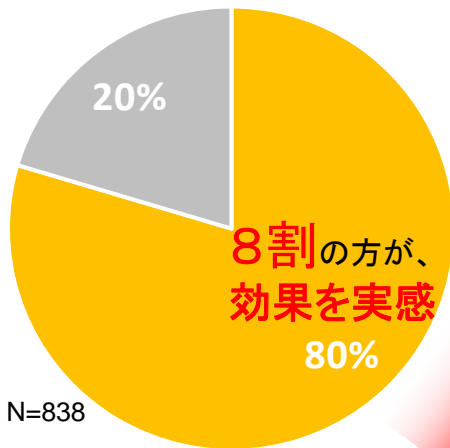
## 道路整備により、生まれたゆとり

- WEBアンケートの結果、道路利用者の方の8割以上の方が、道路整備による効果を実感しています。
- 実感している効果としては、「渋滞緩和・所要時間の短縮」の割合が高くなっています。

### ◆利用者の声

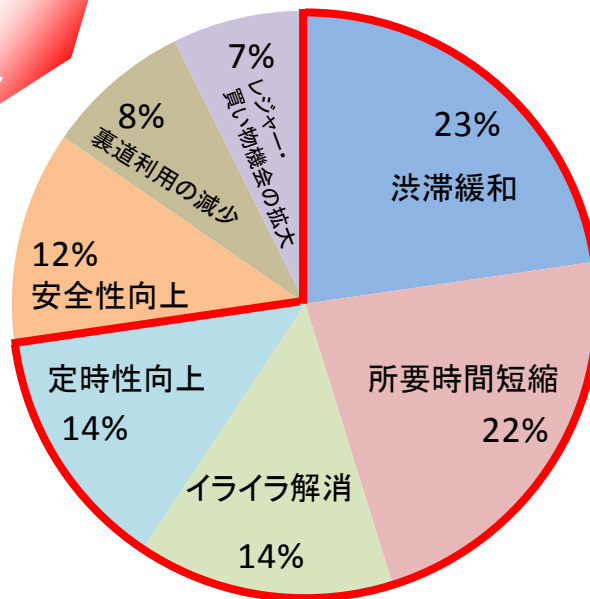
Q. 豊田南BP・陣中拡幅の整備で効果を実感していますか？

## 道路整備による効果を8割の方が実感



- 効果を実感している
- 効果を実感していない

### 実感している効果の内容



### 7割が、走行性の向上を実感

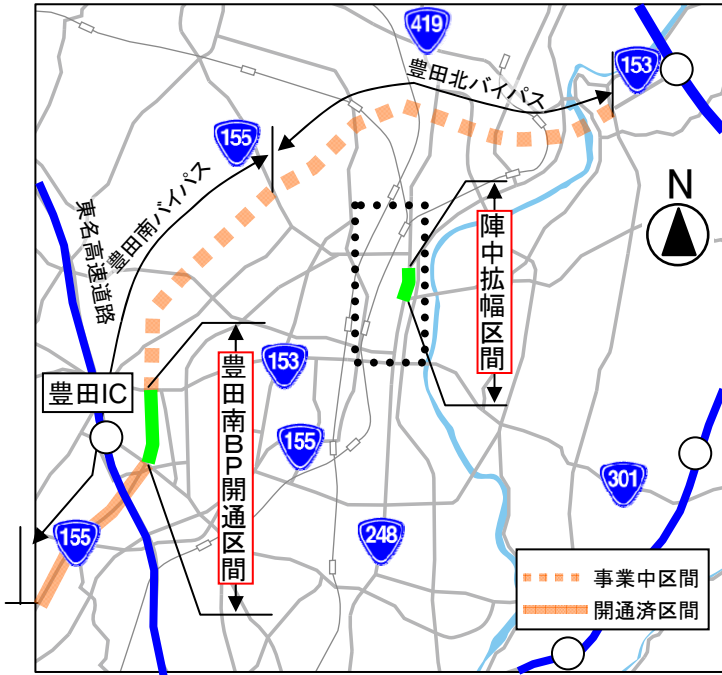


- ・豊田ICに行きやすくなっただけでなく、**工場周辺の渋滞に巻き込まれることがなくなったのが非常に大きい**。豊田西バイパス周辺の商業施設に入りやすくなった。  
(30代、男性、豊田南BP利用者)
- ・客先におおよその到着時間を伝えることができるようになった。渋滞遅延による電話を入れることもほとんどなくなり、**気持ち的に楽になった**。  
(40代、男性、豊田南BP利用者)
- ・渋滞が少なくなり、**時間が読めるようになって運転にも余裕ができた**。**快適に走れるのでイライラしないで済むようになった**。  
(60代、男性、豊田南BP利用者)
- ・久保町交差点での**無理な割り込みがなくなった**。  
(50代、男性、陣中拡幅区間利用者)

### 道路整備により、定刻出発・定刻到着が向上!

- 豊田市内のバス路線の定時性が向上しています。
- 以前は、遅れが発生していたバス路線において、遅れ時間が減少しています。
- バス事業者の方からは、豊田外環状線の整備に期待する声も頂いています。

#### ◆ 路線バスの定時性向上



・豊田おいでんバスの**運行状況が大幅に改善**しています。以前は、大幅な遅延が発生しており、ダイヤの見直しを検討していましたが、**陣中拡幅の整備**により、梅坪駅～豊田市(東口)間は、ダイヤの見直しをしなくても**定刻運行が可能**となりました。



・路線バスにとって、定刻運行が最重要であり、環状道路の整備により中心部を通過する一般車が減少することで、運行状況が改善されることを期待しています。

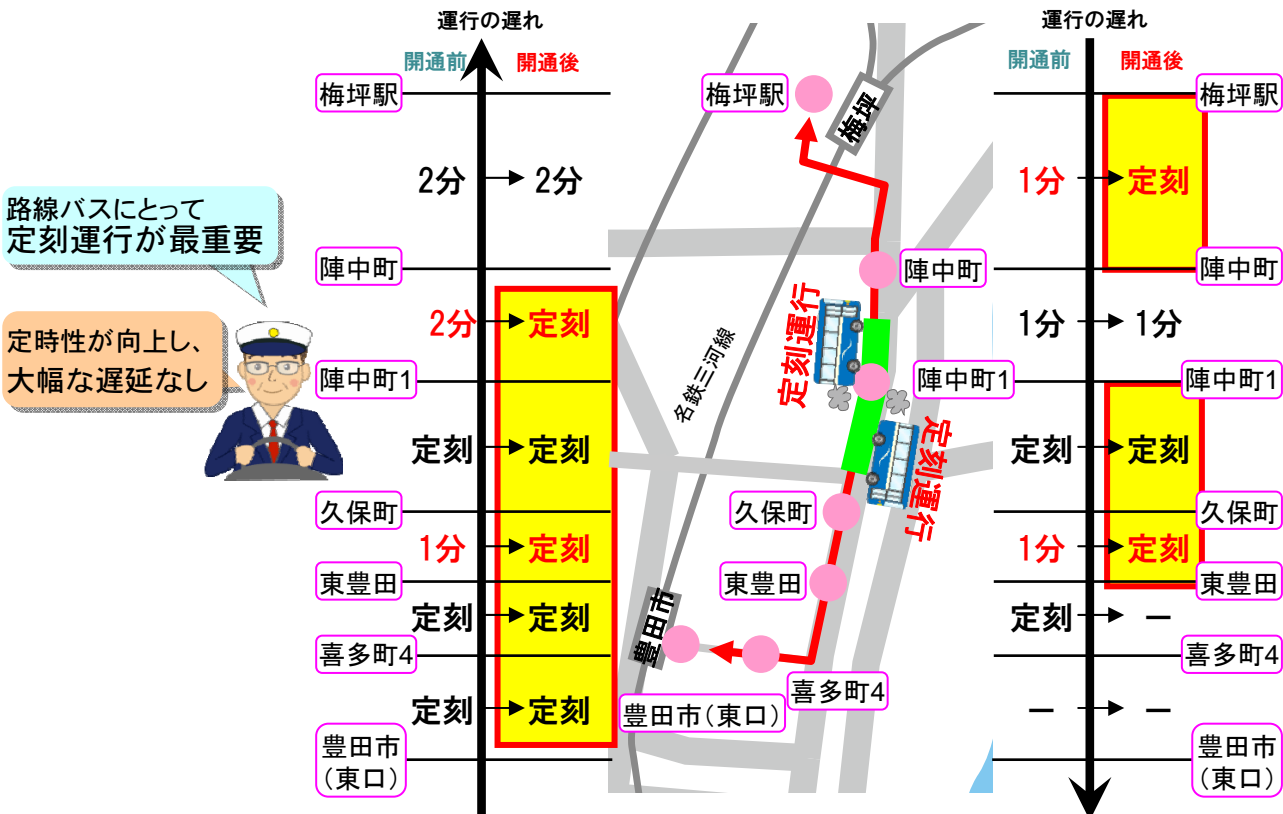
※ヒアリング調査結果(H26.6名四国道事務所実施)

### 陣中拡幅区間では、朝の通勤時間帯で バスの定刻運行が向上!!

(朝7時台)

豊田市バス停 → 梅坪駅バス停

豊田市バス停 ← 梅坪駅バス停



路線バスにとって定刻運行が最重要

定時性が向上し、大幅な遅延なし



※とよたおいでんバスのバスロケーションデータより集計(開通前:H26.2の平日平均、開通後:H26.4の平日平均)  
 上り方向:梅坪駅バス停を7:53(定刻)に発車するバスの運行状況、下り方向:豊田市(東口)バス停を7:40(定刻)に発車するバスの運行状況  
 「-」は、バスロケーションデータの取得ができていない区間

## 道路整備により、大切な人を、家族を、命を守る

- 豊田南バイパスの開通により、救急搬送時間が短縮しています。
- 消防署の方より、地域の救急医療活動の支援に繋がっているとのご意見を頂いています。

### ◆救急医療活動の支援

#### <周辺消防署からの声>

**開通前** 【2車線道路利用】  
道幅が狭く、追い越しがしにくい  
停車スペースの確保が難しい

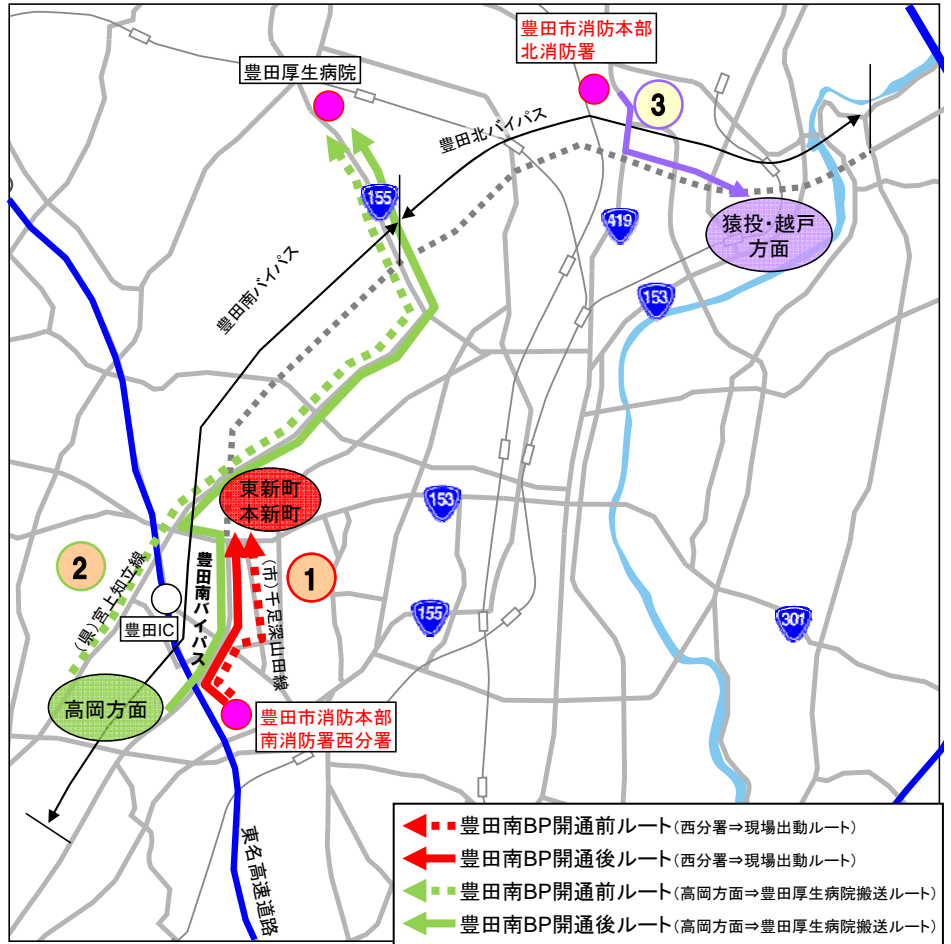


【県道宮上知立線】

**開通後** 【バイパス利用】  
アクセスがスムーズ  
道幅が広く、停車スペースが確保できる



【豊田南バイパス】



西分署

- 1
- ・豊田南バイパスの開通により、西分署から国道153号までのアクセスがスムーズになり、救急搬送時間が短縮しています。(市道から豊田南BPに転換)
  - ・道幅が広く、緊急走行時の安全性が高まっています。
  - ・AEDによる電気ショックは、心電図を振動のない状態で測定するため、搬送中に停車が必要ですが、道幅の広い道路だと停車スペースが確保できます。

- 2
- ・高岡方面から豊田厚生病院への搬送について、以前は(県)宮上知立線を利用していましたが、現在は豊田南バイパスを利用することが多いです。
  - ・片側1車線道路では、救急走行時においても一般車両の追い越しが行いにくいことがありますが、片側2車線道路では一般車の追い越しが行いやすくなります。



北消防署

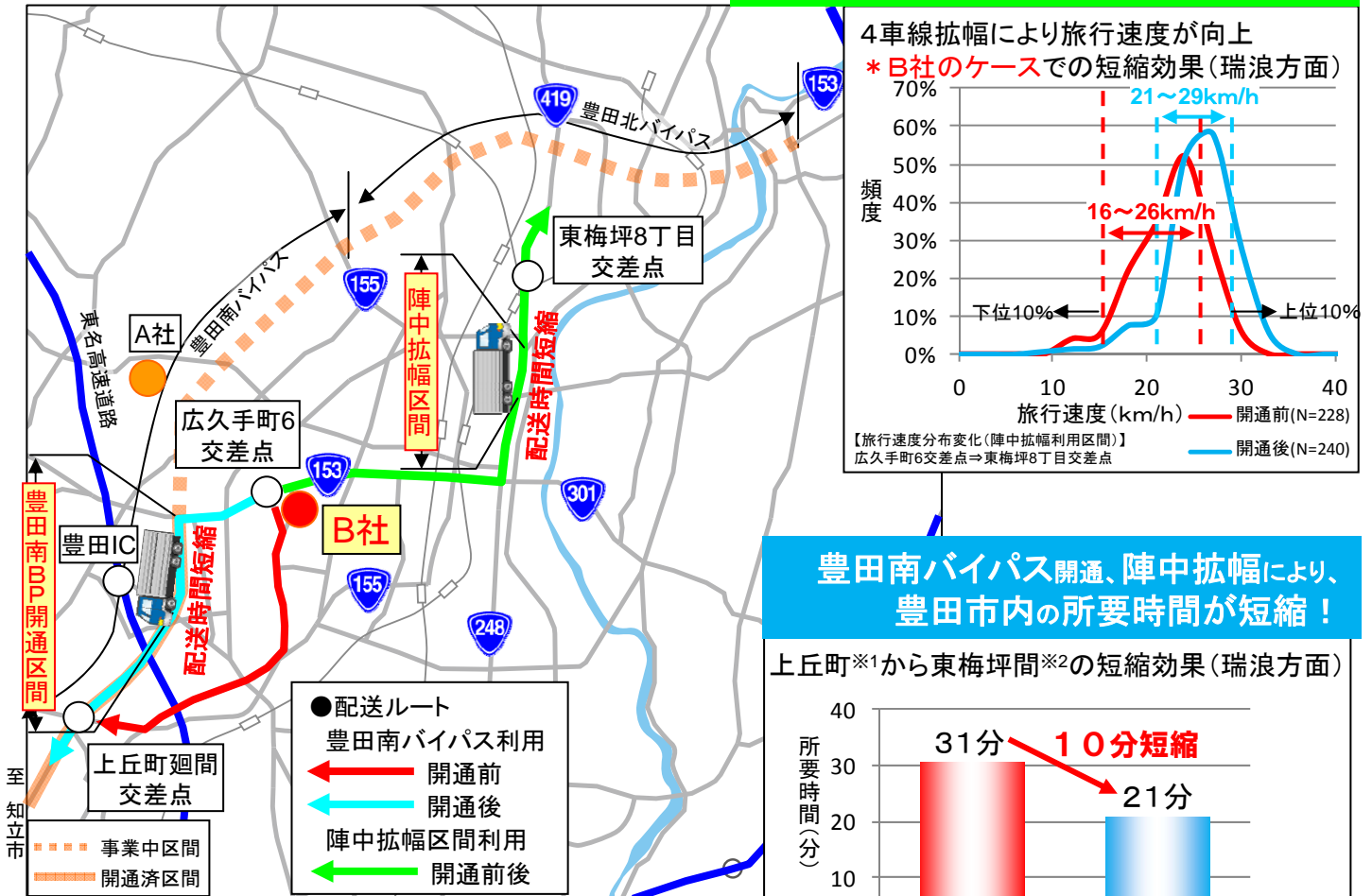
- 3
- ・豊田北バイパスの早期開通を希望します。現在は、猿投や越戸方面への道路の道幅が狭いため、開通後は大いに利用すると思います。

## 道路整備により、配送時間が短縮

- 豊田南バイパスの開通・陣中拡幅区間の整備により、豊田市内の所要時間が短縮しています。
- 周辺企業の方からは、物流交通の効率化に繋がっているという声を頂いています。

### ◆企業活動への効果

### 陣中拡幅により、旅行速度が向上・安定！



※出典 プローブデータ  
 開通前:H26.2.1~H26.2.28間の平日昼間12時間  
 開通後:H26.4.7~H26.5.6間の平日昼間12時間  
 ※交差点を含む実走行データ



・豊田南バイパスの開通区間は毎日利用しており、特に朝7時台の所要時間が10分以上短縮し、満足しています。(A社)



・陣中拡幅区間は、毎日配送に利用しています。陣中拡幅の整備により、配送時間が10分程度短縮しスムーズに走行できるようになりました。  
 ・豊田南バイパスの開通区間も毎日配送に利用しており、配送時間の短縮に繋がっています。  
 ・但し、豊田市中心部は、依然として混雑している印象があるので、外環状道路の整備に期待しています。(B社)

豊田南バイパスの開通と陣中拡幅の完成が一体となって、豊田市内の交通課題の緩和に繋がっています。

